

2023年度第5回日本建築学会九州支部建築デザイン発表会 発表梗概執筆要領

一般社団法人 日本建築学会九州支部

1. **支部所定の原稿書式**で建築デザイン発表者が書いた投稿原稿（PDFファイル）は、そのままPDF版「日本建築学会研究報告九州支部第63号・日本建築学会九州支部建築デザイン発表梗概第5号」に収録します。CD-ROM版については、2022年度をもって廃止しました。
2. **原稿書式**は、第1頁書式、第2頁書式の2種、合計2頁で、ワードプロセッサ等の使用を原則とします。
3. 文字は黒色としてください。また、ワードプロセッサ等によって若干の差がありますので、上マージン30mm、下マージン20mm、左右マージン20mm、本文は2段組とし1段を幅82mm（段の間隔6mm）に設定、第1頁は1,584字（24字×33行×2段）、第2頁は1,824字（24字×38行×2段）の字数を守り作成して下さい。図表や写真等についてはカラーでも構いません。

4. 記載方法

(1) 【第1頁上段】和文表題・氏名等の記載方法

- ・「表題」、「会員種別」、「発表者氏名」を本文より大きく書いて下さい。
- ・「表題」は第1行の中央に、「会員種別」および「発表者氏名」（連名の場合は口頭発表者を筆頭に記し、その名前の前に○印を付ける）は第3行目から右側に寄せて書いて下さい。その下の行に左寄せにて発表部門-細分類-細々分類（発表部門別分類一覧参照）として「14.1.a.九州支部建築デザイン発表会」と記入して下さい。その下には和文でキーワードを最大5つまで記入し、第7行目から本文を書いて下さい。

(2) 【第1頁下段】欧文表題・氏名等の記載方法

- ・記載欄と本文の間に罫線を引く。
- ・欧文表題および欧文発表者氏名の順に記入する。
- ・欧文表題は左づめに、欧文発表者名は右づめで記入する。
- ・欧文発表者名はローマ字で姓・名の順に記入し、姓は大文字とする。
- ・欧文表題・氏名等の記入方法は、下記の例による。

Study on Urban Planning in Modern America ← (表題:左づめ)

(講演発表者氏名:右づめ) → SUZUKI Ichiro, SATO Keiko and YANO Shinji

(3) 【第2頁下段】和文所属および欧文所属の記載方法

- ・ 記載欄と本文の間に罫線を引く。
- ・ 発表者の勤務先・職名・学位等を記入する。
- ・ 和文所属は左側に、欧文所属は右側によせ頭を揃えて書く。
- ・ 和文所属および欧文所属の記入方法は、下記の例による。

*1 九州支部大学准教授・工博 Assoc. Prof., University of AIJ Kyushu Branch, Dr. Eng.

*2 九州支部大学大学院修士課程 Graduate School, University of AIJ Kyushu Branch

(4) 発表梗概原稿と発表登録の「表題」、「会員種別」、「発表者名」等が異なる場合は、採択されませんのでご注意ください。